

## 武漢事務所週刊ニュース 37号 (2012年1月1日~1月7日)

### 武漢で旧正月休みに向け棚卸し 漢街が熱気を帯びる

2012年1月4日 長江商報

元旦の少し長い休暇なのに初日は霧がかかっており、昨日は依然寒さがひしひしと身にしみる天候であった。しかし、市民の外に遊びに行こうという熱気にはいささかも影響していない。市内各地の大きな公園に行ってみて、その状況を実感した。今年の霧や寒さのせいで、確かに外を歩いている観光客の数は減ってはいるが、それでも依然として多いのである。特に東湖の磨山、武漢植物園への客の流れは非常に多い。

武漢植物園内は、10カ国以上から取り寄せた、熱帯の蘭の花がまさに今、満開の状況で、多くの観光客が足を止めて写真を撮っている。その多くの観光客が周辺都市から植物園を目的に来た観光客である。統計によると、元旦3日間で7,000人以上の人が植物園を訪れている。しかし、黄鶴楼公園や武漢動物園などの観光地の旅行客は昨年と比べ少なくなっている。

今年の元旦、楚河漢街は新しい観光スポットになっており、多くの観光客が家族や友達と遊びに来ている。漢街大舞台でも多くのプログラムが準備されている。

多くの観光地の責任者によると、武漢市の観光地の多くが外にあり、寒さ、雨雪、大風などの劣悪な天候に弱い。しかし、武漢や周辺都市の観光客の訪問により、例年の元旦に比べて、今年の観光客の数は大幅に下回るものではない。

### 武漢市第十三回人民大会一次会議が1月5日に開幕

武漢市第十三届人民代表大会第一次會議が来年1月5日に開幕する。

今大会では武漢市人民大会常任委員会主任、副主任、秘書長、委員、武漢市政府市長、副市長、武漢市中級人民裁判所所長、武漢市人民検察院検察長などが選挙される。

會議では他に政府、人民大会常務委員会、裁判所、検察の事務報告について聴き取り及び審査や予算報告審査及び批准が行われる。